

科目	保健・体育 (Health and Physical Education)		
担当教員	寺田 雅裕 教授, 春名 桂 准教授, 小森田 敏 准教授		
対象学年等	電気工学科・5年・前期・必修・1単位 (学修単位I)		
学習・教育目標	C3(100%)	JABEE基準1(1)	(a),(b)
授業の概要と方針	各種の運動を自主的に行わせることによって, 積極的に運動を実施する習慣を育て, 生涯体育につながる能力を養う。また, 健全な社会生活を営む能力や態度を養い, 健康・スポーツに関する基礎知識や体力の養成を目的とする。種目選択制で行う。【選択種目: ソフトボール/軟式野球, テニス/ソフトテニス, バレーボール, バドミントン, 卓球】		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【C3】ソフトボール/軟式野球の特性を理解し, ルールや審判法を習得する。また, 基本的な個人技能・集団戦略を学び, 正規ルールによるゲームができるようにする。		ソフトボール/軟式野球のルール・審判法・個人技能・集団戦略などを理解, 習得できているかどうかを評価する。
2	【C3】テニス/ソフトテニスのルールや審判法を学び, 基本動作であるラケット操作を習得する。また, 基本的な戦術・戦略を学び, 正規ルールによるゲームができるようにする。		テニス/ソフトテニスのルール・審判法・ラケットコントロール・戦術・戦略などを理解, 習得できているかどうかを評価する。
3	【C3】バレーボールの特性を理解し, ルールや審判法を習得する。また, 基本的な個人技能・集団戦略を学び, 正規ルールによるゲームができるようにする。		バレーボールのルール・審判法・個人技能・集団戦略などを理解, 習得できているかどうかを評価する。
4	【C3】バドミントンのルールや審判法を学び, 基本動作であるラケット操作を習得する。また, 基本的な戦術・戦略を学び, 正規ルールによるゲームができるようにする。		バドミントンのルール・審判法・ラケットコントロール・戦術・戦略などを理解, 習得できているかどうかを評価する。
5	【C3】卓球のルールや審判法を学び, 基本動作であるラケット操作を習得する。また, 基本的な戦術・戦略を学び, 正規ルールによるゲームができるようにする。		卓球のルール・審判法・ラケットコントロール・戦術・戦略などを理解, 習得できているかどうかを評価する。
6	【C3】毎時間ストレッチとサーキットトレーニングを行うことにより, 継続的な体力増進・傷害予防に関する知識と技能を習得する。また, 各種目の練習方法を学び, 段階的な技能習得を図る。		健康増進・傷害予防・技能習得に関して毎時間ごとの習熟度(関心・意欲・思考・技能・知識)を評価する。
7	【C3】新体力テストを実施することにより, 各自の体力を評価し, その結果を分析して不足している能力の向上を図る。		新体力テストについては, 評価を行わない。
8			
9			
10			
総合評価	到達目標毎1~5(ソフトボール/軟式野球:1, テニス/ソフトテニス:2, バレーボール:3, バドミントン:4, 卓球:5) = 60%, 到達目標毎6 = 40%で評価する。100点満点で60点以上を合格とする。		
テキスト	MY SPOTS: 大修館書店 新版「保健体育概論」: 近畿地区高等専門学校体育研究会編(晃洋書房)		
参考書			
関連科目	なし		
履修上の注意事項	新体力テストは, 評価に含まない。		

